

目標達成計画

作成日: 令和 6 年 11 月 27 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	地域密着型施設であるも、立地的に入居者が地域との繋がりを持つには難しい立地であり外部の方との交流の機会がない。	パフォーマンスボランティアの活用 シニア・シルバーボランティアの受け入れで入居者様の活性化や楽しみに繋げ、外部との交流を支援する。	ホームとしての年間行事(大きなイベント)がない月に、パフォーマンスボランティアに来ていただく。大阪市介護予防ポイント事業への受け入れ登録	12ヶ月
2	4	運営推進会議にご家族様と地域の方に参加いただいているが、会議の構成員とされている入居者様の参加、声かけができていない。	職員の参加も特定となっているため、職員・入居者様も順番に参加してもらうことで、より一層色々な意見や普段の様子を質疑応答することで分かっていただけたり、職員も「運営推進会議」とはを理解できる。	施設の報告やそれに対する意見をいただくだけに留まらず、入居者様が和やかに参加できて発言しやすい課題の提供や雰囲気作りを行う。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。